

5府青年部  
メーカー6社に意見提供



中村幸男氏

近畿5府県の青年部と青年委員会は4日、京都市の新・都ホテルで合同会議と研修会を開いた。各府県の事業報告のほか機器メーカー6社を交えてグループディスカッションを行い、新製品やサービスの可能性を探った。

開催県である滋賀県LPGガス協会の中村幸男青年委員長はあいさつで「今年度は従来と内容を交え、メーカーと意見交換する。近畿は今年、地震や台風で長時間停電が相次ぎ、公共施設への避難も行われた。避難先では停電時でもLPGガスGHPが冷房空調し、改めて災害に強いLPGガスを示した。ただ普段からお客さまに利用いただき、販売店が経営を続けてい



なくては発災時に支援できない」と強調。そのうえで「日ごろの疑問、業務の効率化や商品に対するアイデア、お客さまの要望を出し合い、会議か

### 炎の文化学び体験

部会(福井清之部会長)は10日、奈良市青少年野外活動センターで大和郡山市立矢野小学校の5年生46人を対象に火育教室を開いた。部員が火を起すのにどれだけ苦労したかを感じてもらいたい。貴重な機会でも、6年生での歴史学習にもつなげたいと意義を話す。福井部会長はLPGガスに



福井清之部会長

の人が火を起すのにどれだけ苦労したかを感じてもらいたい。貴重な機会でも、6年生での歴史学習にもつなげたいと意義を話す。福井部会長はLPGガスに



炎を完成させた。児童からは「昔の人の苦労を知ることができた」「しんどかったけれど火がついてうれしかった」などの声がかれた。アンケート記入後、火育教室の冊子とLPGガスの特徴を伝えた。キュービリーのストラップをプレゼントし教室を終えた。

### 奈良青年部 小学5年に火育

ら一つでも新しいサービスや商品化につながることを期待する」と述べた。長や青年委員長からの活動の効率化や商品に対するアイデア、お客さまの要望を出し合い、会議か

## 「ユカカラ暖房」普及

### FHSネットが事業説明会



内海久俊代表

リボンガス(本社・熊本)の内海久俊社長が代表を務めるFHSネットワークは11日、草津市立市民交流プラザで「ユカカラ暖房事業説明会in 滋賀」を開いた。近畿や四国、中部のLPGガス事業者、リフォームや設

計関係者など50人余りが参加した。ユカカラ暖房はセラミック成分を加えた黒色パネルの高い遠赤外線効果や、水漏れのないつなぎ目なしの樹脂パイプなど他の温水床暖房にはない付加価値を持っている。内海代表は「少子高齢化が進み2025年に問題が表面化すると言われるが、LPGガスが多い地方では既に現在の問題」と指摘。リフォーム市場

でもシステムキッチンの不振など影響が表れていると説明した。高齢者向けリフォームは「広くて暖かいリビング空間」が切り口であり、ユカカラ暖房が最適と訴えた。高齢者が抱える▽足元や窓際が寒い▽地震や火災の危険、CO中毒事故を考れば室内暖房に燃焼機器は使いたくない▽灯油ストーブは燃料の購入や給油が手間―などの困り事を、床暖房なら



ユカカラ暖房も熊本地震をきっかけに2〜3倍の勢いで設置実績が増えている。さまざまな床材を使用でき、土足の床にも設置できるので業務用

一気に解決できる。ユカカラ暖房も熊本地震をきっかけに2〜3倍の勢いで設置実績が増えている。さまざまな床材を使用でき、土足の床にも設置できるので業務用

も安心して使える。顧客にとっては主暖房になるのでエアコン+補助暖房に比べ低燃費。事業者にもリフォームの客単価アップだけでなく付加価値の高い独自商品な

近畿 四国、中部から50人超が参加した

にも適する。高齢化とともに増加する老人ホームや介護施設に打ってつけた。蓄電池や可搬式LPGガス発電機と組み合わせればBCPになり、室内に火気のない暖房として避難所施設でも安心して使える。顧客にとっては主暖房になるのでエアコン+補助暖房に比べ低燃費。事業者にもリフォームの客単価アップだけでなく付加価値の高い独自商品な

京都府高圧ガス地域防災協議会(小中達磨会長)は11日、八幡市の京都府立消防学校南都訓練拠点施設で2018年度京都府高圧ガス防災訓練を実施した。LPGガス倒壊家屋事故対策とアセチレン・酸素容器積載車両事故対策の訓練や、関連する実験を行った。小中会長は「今年度は立



小中達磨会長

### 倒壊家屋設備 保全など訓練

京都府高圧ガス地域防災協議会(小中達磨会長)は11日、八幡市の京都府立消防学校南都訓練拠点施設で2018年度京都府高圧ガス防災訓練を実施した。LPGガス倒壊家屋事故対策とアセチレン・酸素容器積載車両事故対策の訓練や、関連する実験を行った。小中会長は「今年度は立